

さんがくだより

NO.9

発行 平成29年12月21日

「お話の会」がありました。12/6



12月4日（月）から15日（金）まで後期の読書旬間でした。読書旬間中は三冊貸し出しが行われ、通常より多くの貸し出しがありました。また、図書委員会による大型絵本の読み聞かせやお勧め本の紹介、たてわり班による読み聞かせ、「本から飛び出す給食メニュー」などがありました。

12月6日には読み聞かせボランティア『お話カリヨン』のみなさんによる、「お話の会」がありました。「水のかたち」「トラネコとクロネコ」「マッチ売りのおんなのこ」の読み聞かせをしてくださいました。映像、大型絵本、紙芝居、そして工夫されたBGMなど子どもたちはお話の世界に引き込まれていました。心の栄養をたくさんいただいた1時間でした。ありがとうございました。

「みさか」との交流（1・2・3年） 12/14



今年も1・2・3年生が『みさか』を訪問し、お年寄りとの交流を行いました。まず、1・2・3年生全員で「ソーラン節」を踊りました。運動会と同じように、元気よくかっこよく踊ることができました。次ぎに3年生がリコーダー演奏「パフ」、歌「青い空に絵をかこう」「勇気100%」を、1・2年生が歌と鍵盤ハーモニカで「きらきらぼし」を発表しました。お年寄り皆さんは拍手をしたり、体を動かしたりして楽しそうに聞いていました。最後はお年寄りの方と一しょに「おちゃらかほい」「ずいずいずっころぼし」などの手遊びを楽しみました。お手本を見せたり、遊び方を優しく伝えたり、楽しく過ごすことができました。

低学年で力を合わせ、お年寄りの皆さんに元気を発信することができました。そしてお年寄りの皆さんの笑顔から「やる気」をもらって帰ってきた子どもたちでした。

コミュニティ・スクールの集い 12/9

昨年度は2月に実施した『コミュニティ・スクールの集い』を、12月9日（土）に実施しました。学校支援ボランティア、八坂学校運営協議会委員、民生児童委員、小・中学校保護者、小・中学校職員、地域の方、約40名の参加により、開催されました。



三溝指導主事の講演



グループで意見交換

はじめに、小・中学校の校長から、本年度の学校支援に関係した活動報告や児童の感想やアンケート結果の報告が行われました。また、小学校からはお礼の挨拶と全校合唱のビデオレターも上映されました。

次に、長野県教育委員会中信教育事務所生涯学習課指導主事 三溝和美先生から、「小規模校としてコミュニティ・スクールを継続するために大切な事」をテーマに講演をしていただきました。中信地域で取り組んでいる様々な事例や、今後のコミュニティ・スクールの取り組みとして大切にしたいこと等を紹介していただきました。そして参加した皆さんで小グループを作り、八坂の学校支援について意見を交換しました。

地域の様々な立場の人が意見を交換し、願いを共有する貴重な機会となりました。参加していただいた皆様、ありがとうございました。また、中心になってこの集いの企画運営をして下された学校支援総務広報部および公民館の皆様、ありがとうございました。



学校支援代表者会と講師の先生の懇談

【第3回 八坂学校運営協議会が開催されました】12/18

『八坂小学校と八坂中学校の開かれた学校づくりを推進するため、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちの活動を支援しながら、八坂地域の特色を生かしたよりよい教育環境づくりに取り組む』ことを目的とした「八坂学校運営協議会」が12月18日に、八坂小学校音楽室で開催されました。この八坂学校運営協議会は、八坂コミュニティ・スクールの中心となっている組織です。八坂学校運営協議会の委員12名と荒井教育長、大町市教育委員会担当者、小・中学校校長、教頭、担当職員が参加しました。



荒井教育長のお話

小・中学校から今年度の学校運営の反省と評価についての説明、学校支援ボランティアの各支援部から現在までの活動の振り返り等が報告されました。委員の皆様からは、貴重なご意見をたくさんいただき、また学校からの提案に対していいいに協議をいただきました。いただいたご意見を生かし、さらに開かれた学校づくりを進めてまいりたいと思います。

今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



小・中学校長からの説明と協議